



ふじみ野のスクラムで

未来に向けて今、ここから

本市は、平成17年、合併特例法に基づく合併により誕生しました。ふじみ野市の誕生により行政事務の効率化、職員数の適正化を進め行政経費の大幅な削減を図ることができました。さらに、合併特例債や交付税の優遇措置などの財政特例があり、この恩恵を「市民の皆様」に最大限、享受していただきたい」の思いで、施策展開を推し進め、これまでに500億円程度の財政効果を得られたものと試算できます。

市長就任以来、「子ども優先のまちづくり」を政策の柱として、「子ども達の環境改善」と「子育てしやすいまち」を目指し、様々な取り組みを着実に進めてまいりました。

令和3年には、災害時に避難所にもなる全小中学校の体育館へのエアコン設置も完了しました。そのほか、福祉、医療、環境、経済、災害対策など様々な施策に取り組み、多額の財源を必要とする公共施設の更新事業も順次進めることができ、本年9月、ステラ・イーストホール棟が完成し、今後、上福岡西公民館の大規模改修が終了すれば公共施設の老朽化対策は完了します。建築資材の急激な高騰が進む中、多くの施設の更新事業を先送りすることなく早期に実現できたことは、大きな財政効果に繋がりました。また、



ハード面のみならず、ふじみ野市文化協会も発足し、市民の作詞・作曲による「ふじみ野音頭」「We Love ふじみ野」も誕生しました。さらに、踊りの振り付けや普及啓発

も邦舞連盟の皆様が熱心に進めていただき、市内全体に広がっています。そして、今年の七夕まつりでは、ふじみ野神輿会が結成され、昨年から準備を進め、17年ぶりにお神輿が復活しました。厳しい暑さの中、担ぎ手達が、渾身の力で、一緒になって汗を流す気概ある姿は、子ども達にも感動を与えたものと思います。

また、新型コロナウイルスによるパンデミックは、忘れることができません。出口の見えない異常な状態の中、医師会の先生方のご協力のもと、市民の皆様と一緒に乗り越えられたものと考えています。

さて、昭和29年に都市計画決定され長年の課題であった上福岡駅東口の駅前広場整備については、この度、三井住友銀行上福岡支店が移転し、その跡地が整備地内の地権者の移転先となり得る可能性から、要望のため、三井住友銀行の大手町の本店へ自ら出向くとともに、7月31日に臨時議会を招集し、駅前広場整備の用地測量、不動産鑑定手数料、移転調査費等、さらに、物価高騰対策として、水道基本料金の6ヶ月分減免の実施のための補正予算を提案し、可決成立いたしました。駅前広場はまちの玄関口であり、ふじみ野市の魅力をさらに向上させるため、全力で推し進めてまいります。本年10月1日、ふじみ野市は誕生20周年を



出馬要請(議員団)



出馬要請(医療関係団体)

迎えます。私は、これまで「まちの合併」を人に例えて市民の皆様にお話ししてきました。産声をあげてから20年、人に例えれば二十歳の節目となります。市民の皆様とともに「このまちの礎」を築いてきた歳月であります。

さて、平成26年には若年人口の増加率が埼玉県内第1位となり、現在の人口は11万4000人を超えました。しかし、我が国全体で、少子化・超高齢化が進む中、人口減少は、いずれ必ずやってきます。また、異常気象による自然災害のリスクの高まりも否定できません。さらに、八潮市で発生した公共下水道管の破損による事故は、老朽化した公共インフラの対策に、大きく警鐘を鳴らしたものと考えます。課題は山積です。

新たな一歩を踏み出す重要な局面において、多くの市民の皆様から期待の声をいただく中、医師会、歯科医師会、薬剤師会の医療3団体の皆様、そして、ともに汗を流してきた、同志である市議会議員の有志一同から、次期市長選挙への出馬要請をいただきました。新たな課題に対処し、持続可能なまちへの道筋を築くべく、「引き続き全力を尽くさなければならぬ」と、決意を固めたところであり、また、「未来に向けて今、ここから」をスローガンとして、全身全霊で取り組んでまいります。

高畑ひろし プロフィール

経歴

平成15年
上福岡市議会議員 トップ当選
平成19年
ふじみ野市議会議員 当選
平成21年
ふじみ野市長 当選

主な役職

埼玉県市長会 副会長
埼玉県市長会西部ブロック 会長
全国市長会 評議員
全国市長会 行政委員会 委員
埼玉県交通安全対策会議 委員
埼玉県後期高齢者医療広域連合 議員
彩の国コミュニティ協議会 副会長

市政改革宣言 実行中

1 子ども優先のまちづくり

- ▶ 18歳までのこども医療費の無料化
- ▶ 民間認可保育園の建設支援と
保育士確保、物価高騰対策等の運営支援
- ▶ 西児童センターを支所複合施設内に新設
- ▶ 大井子育て支援センターの新設
- ▶ 妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援の実施
- ▶ 児童発育・発達支援センターの設置
- ▶ 小中学校耐震補強工事完了・大規模改造工事を順次実施
- ▶ 全小中学校の教室・体育館にエアコンを設置
- ▶ 老朽化したすべての放課後児童クラブを建替えと
給食サービスの実施



⬆放課後児童クラブの建替え⬆



⬆学校訪問の様子⬆



- ▶ 生活困窮世帯の子どもに市内2か所で
学習支援教室を開講
- ▶ デジタル教科書などICTを活用した
授業の推進
- ▶ GIGAスクールに向け全児童生徒に
タブレット端末を整備
- ▶ 食物アレルギー対応の
「なの花学校給食センター」を整備
- ▶ 全小中学校に
地域協働学校(コミュニティ・スクール)を設置
- ▶ 民間スイミングスクールと連携し
天候に左右されない水泳学習を実施
- ▶ 県立特別支援学校の誘致
- ▶ 子どもの未来を育む条例の制定



大規模改修とエアコン設置を
した小中学校



一日保育士



リニューアルした東久保中央公園



東久保中央公園遊具



2

誰もが健やかに暮らせるまちづくり

- ▶ 元気健康の好循環のまちを目指し「元気・健康都市」を宣言
- ▶ 生涯切れ目のない健康支援のため健康管理システムを導入
- ▶ 元気・健康マイレージ事業を実施
- ▶ フレイル予防事業の実施
- ▶ AYA世代がん患者在宅療養費を補助
- ▶ アピアランスケア用品費を補助
- ▶ 緑内障検診の開始
- ▶ 各種がん検診の充実(胃内視鏡検診、乳がん個別検診無料クーポンなど)
- ▶ 新生児聴覚スクリーニング検査の実施
- ▶ 不妊検査・治療費に対する助成
- ▶ 国民健康保険の多子世帯均等割額免除、特定健康診査の無料化
- ▶ 介護予防推進のため介護予防センターを新設



元気・健康都市宣言



お出かけサポートタクシー



- ▶ 高齢者や障がい者、妊産婦などに「お出かけサポートタクシー」を実施
- ▶ 高齢者見守りネットワーク事業を展開
- ▶ 高齢者施設(地域密着型サービス施設など)の誘致と補助
- ▶ GPS機器貸与などで認知症高齢者の家族を支援
- ▶ 後期高齢者医療被保険者に保養施設や人間ドックの利用補助
- ▶ 障がい者就労施設の改修工事や開設を支援
- ▶ 医療的ケア支援として学校等への看護師派遣費用の助成
- ▶ 成年後見センターの開設
- ▶ 地域の医療と介護を守る条例の制定
- ▶ 様々な困りごとに対する市民相談窓口の拡充



県内初の緑内障検診を開始



介護予防センター

3

安心・安全のまちづくり

- ▶ 国道254号 亀久保交差点・東台小学校入口交差点の整備
- ▶ 交通事故防止に「ゾーン30」を指定
- ▶ さいたまふじみ野所沢線、通称八軒家交差点の整備
- ▶ 自転車通行空間の路面標示の整備
- ▶ 入間東部地区消防組合本部の新庁舎を整備
- ▶ 大井総合支所・複合施設を新設と本庁舎の耐震補強・増築工事などの実施



排水ポンプ車を配備



川崎調整池工事中の様子



安全な横断歩道の整備

- ▶ 総合防災訓練を継続的に実施
- ▶ 集中管理型防災倉庫の新設
- ▶ 防災行政無線のデジタル化と拠点49施設に無線電話を設置
- ▶ 自主防災組織の備蓄品の拡充
- ▶ 災害時用トイレトレーラーの購入



消防本部



防犯カメラ



青色防犯パトロールカー



「防災情報共有システム」を活用した防災訓練

- ▶ 災害時の避難行動要支援者の支援体制を整備
- ▶ 総合防災システムの導入により災害対策本部機能を強化
- ▶ 浸水被害解消のため調整池や雨水浸透施設を順次整備
- ▶ 川越江川下流部に川崎調整池を整備
- ▶ 排水ポンプ車の購入
- ▶ 浄水場配水池など耐震補強工事の実施
- ▶ 市内全域の防犯灯をLED化
- ▶ 青色防犯パトカーの運行、市民パトロール隊を組織
- ▶ 振り込め詐欺被害防止のための機器購入費補助
- ▶ 各商店街に防犯カメラを設置
- ▶ 空家等の発生の予防、適切な管理及び活用の促進
- ▶ スズメバチの巣駆除費補助
- ▶ 地球温暖化対策として「ゼロカーボンシティ」を宣言
- ▶ スマートエネルギー導入の促進

市政改革宣言 実行中 —》》》これまでの主な実績

4 魅力と活力にあふれるまちづくり

- ▶ 上福岡駅東口駅舎直通歩道橋の整備が完了
- ▶ 都市計画道路上沢勝瀬通線の開通
- ▶ ふじみん号(市内循環ワゴン車)の運行
- ▶ 移動手段の選択肢としてシェアサイクル導入(民間事業者との協定)
- ▶ 旧大井清掃センター跡地を人工芝の多目的グラウンドに整備
- ▶ 旧大井総合体育館の大規模改修・テニスコート改修・弓道場の建替え
- ▶ 運動公園の拡張とリニューアル
テニスコート改修、フットサルコートなどの新設
- ▶ 運動公園野球場の大規模改修に着手
- ▶ 旧福岡高校をスポーツ施設へ整備(多目的球場、体育館の大規模改修)
- ▶ スポーツ施設体育館のエアコン設置
- ▶ 市内各所に新たな公園整備と既存公園のリニューアル



ステラ・ウエスト



ステラ・イーストホール棟



スポーツ施設の
エアコン整備



ステラ・ウエスト



ステラ・イーストホール棟



ふじみん号



東口駅前広場



野球場のリニューアルに着手



Ⓢスポーツ施設のリニューアルⓈ

- ▶ 貴重な緑の保全のため大井弁天の森用地を取得
- ▶ 商店街活性化に空き店舗対策と創業支援の実施
- ▶ 環境センターと余熱利用施設・エコパを整備
- ▶ 遊休農地の解消と未然防止を図るため市民農園と農業入門塾を開設
- ▶ 地元野菜の直売を市役所本庁舎と大井総合支所で実施
- ▶ 国道254号バイパス沿道の新たな産業団地創出に向け支援
- ▶ 市街化調整区域の公共下水道整備に着手
- ▶ 文化施設ステラ・ウエスト、ステラ・イーストを順次整備
- ▶ 図書館の開館時間延長とリニューアル
- ▶ 旧西公民館の大規模改修に着手
- ▶ 旧大井図書館・郷土資料館を新たな博物館とする整備に着手

5 市民が主体のまちづくり

- ▶ タウンミーティングの実施
- ▶ 自治組織の活動支援 防犯活動、加入促進などの補助
- ▶ 自治組織の運営支援としてICT化・デジタル化の支援と補助
- ▶ 外部評価や公開事業評価などで市政の透明化を推進
- ▶ ふるさとハローワークを市役所内に開設
- ▶ パスポートセンターを駅前出張所に開設



オールふじみ野
市民スポーツフェスティバル



17年ぶりに復活した神輿



タウンミーティングの様子



東日本大震災避難者支援

- ▶ 市民大学ふじみ野を開校
- ▶ コミュニティの醸成と地域の振興を目的に地域振興基金を設置
- ▶ 市民が主体の文化・スポーツ事業の拡充

皆さまの声を聴かせてください。声の届く市政を実現します。

高畑ひろし
後援会

〒356-0004 ふじみ野市上福岡1-11-2 [電話]263-0386 [FAX]263-0306
高畑ひろしホームページ <https://h-takahata.jp>

※この市政報告は、高畑ひろしの活動報告であり、ふじみ野市の公式発表ではありません。

